

4②③表 一般会計等以外の特別会計に係る

地方債の償還に充てるための一般会計等からの繰入れ見込額

＜参照 健全化法第2条第4号ハ、省令第9条、一般会計等以外の特別会計に係る地方債の償還に充てるための一般会計等からの繰入れ見込額を算定するための基準、販売用土地の評価に関する基準＞

※ 組合、財産区及び地方開発事業団にあっては記入不要です。

1 宅地造成事業以外の事業

※ 一般会計等以外の特別会計（宅地造成事業を行っている（＝販売用土地を保有している）ものを除く。）にあっては、以下のとおり記入してください。他の事業と併せて宅地造成事業を行う公営企業に係る特別会計にあっては、宅地造成事業以外の事業に係る部分について以下の例により記入してください。

- (1) 「元金償還金の有無」の欄は、リストから各特別会計に係る地方債の平成27年度における元金償還金の有無を選択してください。
- (2) 「経常利益」の欄は、リストから経常利益の額（法適用企業）又は経常利益に相当する額（法非適用企業）の有無を選択してください。
- (3) 「(1)準元金/元金（3か年平均）」の欄には、平成25年度から平成27年度までの各年度における（準元金償還金/元金償還金）の値の平均値（4②③A表により算定した値）を記入してください。平成27年度において元金償還金がない特別会計にあっては記入不要です。
- (4) 「(2)元金の残高（指定地方債を除く。）」の欄には、平成27年度の末日における各特別会計の地方債の現在高（資本費平準化債等の現在高を含む。）を記入してください（公立病院特別債の現在高を除く。）。平成27年度において元金償還金がない特別会計にあっては記入不要です。
- (5) 「(4)計画額」の欄には、以下のとおり繰入計画額（事業計画等において予定された元金償還の財源に充てるための一般会計等からの繰入金の平成28年度以降の総額）を記入してください。
 - ① 公営企業に係る特別会計（平成27年度における元金償還金がないものを除く。）：公立病院特別債の繰入計画額
 - ② 平成27年度において元金償還金がない特別会計：当該特別会計に係る地方債の繰入計画額
- (6) 「(5)繰出基準額」の欄には、各年度の繰出基準（平成27年度にあっては、平成27年4月14日付け総財公第75号総務副大臣通知。）に従って算出した一般会計等からの繰入れによる収入をもって償還すべき地方債の現在高（4②③B表により算定した金額）を記入してください。

4②③A表

- (1) 「特別会計名」の欄には、一般会計等以外の特別会計（宅地造成事業のみを行うもの及び平成27年度における元金償還金がないものを除く。）の名称を記入してください。「特別会計名」の欄が足りない場合には、4②③A表のシートのコピーを新たに作成して記入してください。